

拉致問題に関する オンライン国連シンポジウム

北朝鮮による拉致問題は、国際社会の重大な懸念事項です。日本、米国、豪州、韓国政府及びEUは、国連のサイドイベントとして、国連加盟各国代表部の参加を得て、「グローバルな課題としての拉致問題の解決に向けた国際連携」をテーマにオンライン・シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、日本及び諸外国の被害者御家族の方々の「生の声」の訴えに耳を傾けるとともに、元北朝鮮の人権状況に関する国連調査委員会委員長、元韓国外交部北朝鮮人権国際協力大使及び駐韓国・英国特命全権大使をお招きし、北朝鮮情勢や拉致問題の解決に向けた方途等について議論していただきます。

グローバルな課題としての拉致問題の解決に向けた国際連携

令和5年 **6月29日** **木** 日本時間 **21:00~22:45** (NY時間 **8:00~9:45**)

(1) 開会の辞	石兼公博	特命全権大使・国連日本政府常駐代表
(2) 基調発言	松野博一	内閣官房長官兼拉致問題担当大臣
(3) 各共催国等代表挨拶	リンダ・トーマス=グリーンフィールド ミッチェ・フィフィールド ファン・ジュングク(黄浚局) オラフ・スコーク	特命全権大使・国連米国政府常駐代表 特命全権大使・国連オーストラリア政府常駐代表 特命全権大使・国連韓国政府常駐代表 特命全権大使・国連EU常駐代表
(4) 拉致議連代表からの挨拶	古屋圭司	北朝鮮に拉致された日本人を早期に救出するために行動する議員連盟会長
(5) 被害者御家族からの「生の声」の訴え	横田拓也 飯塚耕一郎 北越優子 バンジョン・パンチョイ	北朝鮮による拉致被害者家族連絡会代表 北朝鮮による拉致被害者家族連絡会事務局長 特定失踪者家族会会員 アノーチャ・パンチョイ氏 甥
(6) パネルディスカッション	モデレーター 西野純也 パネリスト マイケル・カービー イ・ジョンファン(李政勲) コリン・ジェームズ・クルックス	慶應義塾大学教授 元北朝鮮の人権状況に関する国連調査委員会(COI)委員長 元韓国外交部北朝鮮人権国際協力大使 駐韓国・英国特命全権大使(前北朝鮮駐在(英国大使))
(7) 閉会の辞	石兼公博	特命全権大使・国連日本政府常駐代表

本シンポジウムの模様は、国連Webテレビ(英語)及びYouTube拉致問題対策本部公式動画チャンネル(日本語・タイ語)を通じて、生中継しますので、一般視聴可能です。奮って御視聴ください。

